

夢のせて

学校評価号
令和7年3月4日

令和6年度の学校評価に対してご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートの集計ができましたので、アンケート結果（三者・二者比較）の考察や、いただきましたご意見・ご質問等から主だったものを抜粋してお知らせします。今後も学校の教育活動にご支援・ご協力をお願いします。

評価のねらい

- ・全教職員の共通理解のもと、学校教育目標の達成を目指し、「評価と改善の一体化」を繰り返すことで、学校組織と教育活動の活性化を目指す。
- ・学校の経営責任を明確にし、改善に直結する学校評価を行うことで、保護者や地域住民に理解され、支援される「開かれた学校」を目指す。

No.	質問項目	考 察	
1	学校が楽しくなる工夫・努力	保護者（91.6%） 児童（92.7%） 教員（97.3%）	・三者とも高い評価をしており、行事への取組や児童、保護者への対応など教員の工夫や努力が、児童、保護者にも伝わっている。
2	あいさつの励行	保護者（86.4%） 児童（83.3%） 教員（97.3%）	・生活委員会、児童会役員、地区委員さんが朝のあいさつ運動などで積極的に取り組んでいる。児童会の企画としてもあいさつ運動に取り組み、意識が高まっている。
3	係や委員会活動、または学校行事への参加・態度	保護者（92.3%） 児童（84.1%） 教員（100%）	・多くの保護者が、子どもたちが意欲的に取り組んでいると評価している。今年度よりフェスタを学習発表会に名称を変えたが、児童は意欲的に活動できている。
4	友達を思いやり、協力し合える学級づくり	保護者（91.0%） 児童（85.7%） 教員（100%）	・教員は、友達を思いやり、協力し合える学級づくりに取り組んでいる。児童の評価も昨年度より高まっている。今後もよりよい学級づくりに取り組んでいく。
5	主体的・対話的で深い学びのに対する取組	保護者（89.2%） 児童（72.7%） 教員（100%）	・保護者の評価は、児童よりも高い割合を示しており、学校の努力を評価している。 ・一方、児童の評価は70%台にとどまっており、今後は、深い学びの認識を自覚させることが必要である。
6	家庭学習の習慣化	保護者（90.7%） 児童（73.9%） 教員（94.5%）	・保護者、教員の評価が高く、家庭学習の定着にある程度の評価をしている。しかし、児童の評価は低く、学校の宿題の適切な量と家での学習との両立を考えていく。
7	分かりやすい授業の実践	保護者（89.4%） 児童（91.4%） 教員（100%）	・分かりやすい授業への取組は、保護者、児童ともに高く評価している。教員も高い意識で取り組んでいる。今後も個別最適な授業に取り組む。
8	めあてを明確にした授業展開	保護者（92.3%） 児童（96.5%） 教員（97.3%）	・めあてを明確にした授業展開について、教員は意識した取組を行っており、児童の評価も高い。今後は、めあてと学習内容の吟味をしっかりと行う。
9	ていねいで分かりやすい板書	保護者（92.9%） 児童（97.3%） 教員（94.5%）	・取組は、三者とも高い評価をしている。今後も ICT 機器を使用しながら、児童にとって分かりやすい板書を工夫することを考えていく。
10	学習のまとめや振り返りへの取組	保護者（85.8%） 児童（89.8%） 教員（91.9%）	・今年度も現職教育で重点的に取り組んでいる「まとめ」「振り返り」の活動について、昨年度より教員の意識が高まっている。今後も継続して取り組む。

No.	質問項目	考	察
11	人の話を聞く態度	保護者（91.9%） 児童（96.3%） 教員（100%）	・三者とも高い評価がされ、しっかり聞こうとする意識・聞く態度が育っている。
12	健全な心と体をつくる取組	保護者（94.1%） 児童（78.4%） 教員（94.6%）	・児童の評価は昨年度より増加しているが70%台にとどまり、保護者や教員との意識の隔たりが大きい。今後は、体育的行事や保健体育の学習などと関連付けながら取り組んでいく。
13	ルールやマナーの遵守	保護者（96.6%） 児童（92.5%） 教員（97.3%）	・三者とも高い評価をしており、社会規範やルール遵守への意識が高い。一方、記述回答では通学団や地域での活動に厳しい意見もいただいている。
14	相談活動の充実	保護者（79.2%） 児童（96.3%） 教員（100%）	・児童と教員に比して、保護者が低めの値である。今年度より相談アンケートを2回増やしている。今後も、学期の教育相談だけでなく、必要時に相談を行っていく。
15	注意を受けたときの素直さ	保護者（88.6%） 児童（92.2%） 教員（100%）	・保護者の評価は微減している。記述回答でも厳しいご意見をいただいている。今後も児童が納得する指導を丁寧に行っていく。
16	いじめのない学校づくり	保護者（88.8%） 児童（60.6%） 教員（100%）	・児童の評価は昨年度より増加しているが、まだまだ相談意識は低い。児童との相談活動や素早く丁寧な対応など、いじめのない学校づくりや指導について家庭との連携を密に取り組んでいく必要がある。
17	安全指導及び家庭連絡等の適切な対応	保護者（96.3%） 児童（88.3%） 教員（100%）	・安全への指導や対応については、児童、教員とも高い意識で取り組んでいる。今後も必要な情報をアプリの配信などを使用して、有効に行う。
18	学校や地域との連携・協力（情報発信）	保護者（92.6%） 児童（64.5%） 教員（100%）	・昨年度よりコロナ5類移行となり地域行事が活発化している。学校でも適宜必要な取組を再開している。しかし、児童の参加意識は低く、今後も企画や啓発をしていく。
19	大府市幼保児小中連携教育（きらきらチャレンジワークへの取組）	保護者（48.9%） 児童（70.0%） 教員（94.6%）	・保護者と児童の評価は昨年度同様の評価であるが、教員は増加している。取組の啓発活動の仕方を工夫しながら、家庭と連携しながら取り組んでいく。
20	学校への満足度	保護者（95.4%） 児童（89.0%） 教員（81.0%）	・保護者の満足度が95%を超え、高く評価している。記述回答でも温かい声をいただいている。児童の満足度も昨年度より増加している。
21	特色ある学校づくりへの工夫 （保護者・教員のみ回答）	保護者（89.5%） 教員（94.6%）	・授業参観等で参観し、多くの保護者が、本校の教育活動を高く評価している。教員の意識も高まっている。
22	保護者への誠意ある対応 （保護者・教員のみ回答）	保護者（92.2%） 教員（100%）	・保護者からは、90%を超える高い評価を受けているが、記述回答からは厳しいご意見もいただいている。今後も保護者への丁寧な連絡や迅速な対応に努める。
23	環境問題への意識 （児童のみ回答）	・75.7%の児童が高い意識で取り組んでいる。3～6年生は総合的な学習で、SDGsについて学んでいる。環境問題への意識を学年ごとに段階的に高めていく。	
24	将来の夢や希望 （児童のみ回答）	・85.9%の児童が、将来への夢や希望をもっていると答える一方で、「全くもっていない」と答えた児童が7.1%いる。子どもたちに夢や希望を伝えられる学級経営に努める。	
25	自主性 （児童のみ回答）	・84.3%の児童が、自主的に考えていると答えている。様々な教育活動を通して自主性・自発性を大切に今後も実践していく。	

保護者の意見(抜粋)

<学校に対する応援>

- ・担任の先生や友達に恵まれ、毎日楽しく過ごしています。
- ・学校へ行けないとき、先生が、応援してくれた。おかげで、行けるようになりました。
- ・先生方はやはり日々大変なのだろうなということと、そんな中でも子どもたちへの想いをしっかりもってくださっていると感じられた。
- ・熱意ある先生方が子どもたちへの指導や向き合い方を試行錯誤できる余裕のある労働環境であってほしいと思うし、それに協力できる保護者でありたい。
- ・日々、担任の先生の丁寧かつ迅速な対応に感謝をしている。学校を休んだ際は、忙しい中でも時間を作り、メール、連絡帳、電話などで対応してくれた。
- ・高学年なので授業も難しくなってくる中で勉強のわかりやすさや、授業の進め方など本人にあっていて親としても安心しています。

・学校に対する応援ありがとうございます。日頃から様々のご協力、本当に感謝いたします。ご意見をいただいたことを力に変え、より一層教職員一同児童の成長のために尽力いたします。

<学校に対するご意見・要望>

ア 学校について(生活・学習・行事など)

【行事】

- ・行事は全て平日に行って、代休は無くしてほしい。
- ・学習発表会がフェスタでなくなった今、わざわざ土曜日にやる必要あるのでしょうか。
- ・土曜日に学習発表会を設けるのなら自分の発表時間以外は通常授業ではなく、去年までみたいに他のクラスのをリモートで見たいと子どもが言った。
- ・学校の行事の楽しみというものが減り学校行きたくないという子が増えても仕方ないと思う。

【②日課・年間計画】

- ・短縮授業の場合、何か理由があるなら教えて欲しい。
- ・今は掃除の時間が火水金だけだが、毎日設けてもらったらいいと思う。

【③支援】

- ・発達障害の子どもに対しての対応をもう少し勉強してもらえたら、先生も対象の児童も、それ以外の児童も居心地の良い学校生活を送れるのではないかと考えています。
- ・長期欠席者の児童に対して、担任だけでなく学校としてどのような支援ができるかを具体的継続的に提案してほしい。

【④学習】

- ・賛否両論あると思うが、宿題を学校で済ませておけるのは塾に通ったりしているため大変助かる。
- ・宿題が少ない。
- ・同じ内容の授業を行っていても、クラスによってだいぶ雰囲気が違うなと感じた。子どもと先生とのコミュニケーションが取れているのかなと感じた。

【⑤持ち物など】

- ・タブレットをやらない日も作りたいので、持ち帰らない曜日を作って欲しい。
- ・算数セットはほぼ使っていないと子どもからは聞く。本当に必要なものなら買うが、一度も使っていないものもあると聞くと、本当に必要なのか考えてもらいたい。

【⑥環境】

- ・いつも花がきれいに植えられて、忙しい中時間を作ってやってくさっている思い、ありがたい。
- ・放課後クラブから帰宅する時の学校敷地内が暗く足元が見えず危険なので街灯等を増やして欲しい。
- ・外壁塗装の匂いで頭が痛くなる。夏休みに合わせて集中的に作業してもらったり、土日に作業をしたりしてできるだけ平日は作業を休んでもらうなりしてほしい。

・①行事について、平日化は、今後も保護者の意見を聞きながら検討していきます。本校では運動会と学習発表会の2行事を土曜日に行っていますが、開催時期や形態も含めて今後もよりよい取組にします。名称を学習発表会にしました。児童の学習の成果を発表する場面として定着させていきます。

・②日課・年間計画については、40分授業は会議や成績付けなどの理由で行っています。下校時間については年間計画など早めにお知らせします。

・③支援について、教室で授業を受けることができない児童に対して昨年11月より教育支援室を設置しています。発達障害については市や学校で研修をし、一人一人の特性の理解に努めています。

ます。また、本年度より通級指導教室ができ、専属の教師が配置されて児童の支援に当たっています。

- ・④学習について、宿題についてさまざまな意見があります。本校としてはあくまで家庭学習とし、学年によってやり方や適量を考えることにしています。多い、少ないなどは個人差もあるので、少ないと感じる場合は家庭学習としてご家庭で行って下さい。なお、長期休業中については応募の簡素化やタブレットを使った学習も考えています。
- ・⑤持ち物については、必要なものを精選して学習で使用するものを伝えます。
- ・⑥環境については、市教委と連携しながら必要な工事や設置をお願いしていきます。

イ 職員について（児童対応、家庭連絡など）

【①いじめなどの対応】

- ・人間関係トラブルに関しての対応が悪い。トラブルに巻き込まれたが、一方的なものなるべく双方のトラブルとしてもっていきたい、完全に一方的なトラブルでもなるべく大事にしたいというのが伝わった。
- ・いじめや、それまがいなものがあったとしても、根本的な問題解決意欲は無い、対応不十分との認識です。

【②保護者への対応】

- ・折り返しの連絡が来ない時や、遅い時があり、少し不信感を感じる事がある。
- ・担任の先生を見かけたとき等挨拶しても素っ気ないなど感じる。担任ではない先生の方が気持ちよく挨拶等してくれるので、余計にそう感じる。

【③児童の対応】

- ・もっと子供たちに優しく接してほしい。
- ・基本的に担任の先生からいつも怒られていて、何が良くないのか理解していない様子がある。
- ・もう少し集団行動のマナーなど社会的に必要なスキルを身につけるよう指導してほしい。
- ・低学年なので、今の時点でマナーが身につかないと高学年になった時が不安。
- ・早退電話について優先順に書いたが、順番を飛ばして連絡されたが、途中で出られなかった。体調不良のまま数時間保健室で待機させたくない。記入の通りに連絡して頂ければと思う。

- ・①いじめやトラブルなどさまざまな対応について保護者の意見を真摯にうけとめ、今後も継続して指導します。
- ・②保護者の対応について、いろいろご迷惑をおかけしております。今後も丁寧な対応や相談を徹底します。また、挨拶についても元気に挨拶します。
- ・③児童の対応について、指導や学習内容についても学年で連携しながら、よい学級経営、学年経営を行います。

ウ 学校広報について（HP、通信 ホームアンドスクールなど）

【①広報】

- ・ホーム&スクールのお知らせに大事な内容と単なる広報が混在しているので、区分して欲しい。
- ・感染症などが増えてきたら情報を突然学級閉鎖のお知らせなどではなく、少しでも流してもらえると、子どもの体調の変化に早めに気をつけてあげることができるので配信があるとありがたいです。

【②不審者対応】

- ・不審者情報を帰宅後子どもから聞きました。大事な情報だと思うので早く教えていただきたいです。
- ・校門は閉まっていますが、誰でも簡単に侵入出来てしまうと思うので、不審者が出た際、校庭では遊ばないなど対策をしっかりとっていただきたいです。

- ・①感染症については、昨年度より現状をホームアンドスクールで知らせます。
- ・②不審者対応については、状況の確認や警察への通報なども踏まえて学校でも素早く情報を発信します。

エ 地域

【①PTA活動】

- ・立哨当番で朝交差点等に立つ際、あいさつできる児童が大変少ないです。挨拶運動を校内で行っているようですが、挨拶の必要性を児童に理解させる必要が先の課題ではないでしょうか。
- ・PTAの活動(人数など)が軽くなるようにしてほしいです。
- ・PTAのあり方や存在意義を協議する場を設けていただきたいです。予算の使い方含めて子どもたちにとって価値ある活動を参加者が意識を持って発案できるよう検討すべきと感じます。

- ・ 旗当番について、子どもを残して当番に出ること、未就学の子どもを連れて交差点に立つことについて無理のない範囲でと回答頂いたが、当番で回ってきます。考えて頂けないと感じました。
- ・ 登校時の子どもたちのマナーの悪さが目立つ。学校側が保護者に役割を依頼する以上は、学校側は、保護者や車の厚意で見守ってもらっているという点を、子どもたちや、自分の子供がどのように登校しているか知らない保護者たちに注意喚起して欲しい。

【②下校後】

- ・ 近所の子どもが道路で遊んでて迷惑してる、危険である。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ ① PTA 活動についてのご意見は、PTA の常任委員にお伝えします。また、旗当番については来年度中に一家庭に一旗をお渡しし、渡す手間を省き休みやすくする予定です。何か不都合がありましたら、地区委員へご相談ください。・ ②下校後について、児童の遊びなどでトラブルが多くあるのが現状です。公園での遊び方や児童同士の関わりなど学校でも指導いたしますが、ご家庭でも下校後の遊び方や友達との関わり方などの話をしていただけるとありがたいです。 |
|---|